



# 関高 SGH 情報 第 1 1 号

平成 29 年 8 月 3 日(木)  
研究推進部

今回は**SGH東京リサーチツアー(2日目)**についてお伝えします。2日目は、3グループに分かれての研修でした。早稲田大学先端生命医科学センター (TWIns)、野村総研、早稲田大学キャンパスツアーにそれぞれ出かけました。

## ◇ 早稲田大学先端生命医科学センター (TWIns)

**2年生生理系クラス**に所属する**36名**の生徒が4グループに分かれ、学部4年生・修士課程の学生さん方に案内してもらい、TWInsの中をくまなく見て回りました。



学生さんの案内で構内を見学☞



☞ 受験勉強等についてアドバイスを受ける  
サクソ演奏ロボットについて説明を受ける☞

## ◇ 野村総研

**2年生文系クラス**所属生徒を中心とした**30名**の生徒が、関高校卒業生(48回生)小池純司さんの案内で研修しました。



小池さんの講義☞



☞ 経営シミュレーションに  
取り組む生徒

## ◇ 早稲田大学キャンパスツアー

1年生の生徒34名が、早稲田大学キャンパス内を散策し、大学の雰囲気を感じました。

## ◇ リサーチツアー 感想

### 【東大先端研】

昆虫の話では、今まで自然が身近にある中でも知る事の無かった昆虫の魅力について知ることができました。私は虫が全般苦手なので今まで興味を持つことも無かったのですが、この講義を受けて、昆虫の見方が完全に変わりました。人間が持っていないものをこんなにたくさん持っているなんて知らなかったので感動しました。それをロボットにすることで人間の社会に役立てようとする発想力がすごいと思いました。

法学の講義では、急激に成長してきたコンピュータの分野の歴史について知ることができました。当たり前に使っているもののルーツを知ることが好きなのでとても面白かったです。お話に出てきた人たちについては知っていましたが、深く知る機会が無かったので勉強になりました。

数字の講義では、今まで何のために数学を学んでいるのかははっきりせず、だんだん数学が苦手になってきていて困っていましたが、今勉強していることがどんな風に役立つか知ることができてよかったです。なぜ公式がこうなるのかや、どんなことに活用できるかを知るだけで勉強が楽しくなりそうです。  
(2年女子)

### 【早稲田 TWIns】

早稲田ツインズでは、東京女子医科大学と提携を組み、あらゆる観点から医化学について研究することによって、新しい治療法や、手術の質を向上させるロボットなどを開発しておられました。また、東京女子医科大学と連携し、最新機器を設置していて、交流が盛んになるような工夫もされていました。環境が整っていることで研究が盛んに行われているのだと感じました。  
(2年男子)

### 【野村総研】

野村総研究所ではコンビニの利益を上げるためにどんなことをしたらよいのか…というゲームで実際に systems engineer になりきり考えることができたし、どのように利益を増やして行くのかということも勉強になった。客を増やす…コストを減らす…そのようなことで利益を上げて行くことがわかり、普通に通っていたコンビニもこのツアーをしたことによってコンビニを通うだけで少し違う考えを持つことができるんじゃないかなと思いました。  
(1年女子)

### 【早稲田キャンパスツアー】

早稲田キャンパス見学ツアーでは、普段入ることのできない講義室に行くことができたり、パワースポットに行ったり、一生のうちに読みきれない数の本がそろった図書館に行ったりしました。早稲田生の人しか入れない所に行けてとても楽しかったです。  
(1年男子)

### 【全体を通して】

私はこの東京リサーチツアーを通して大学または学生がどのようなことを研究しているかを知り、それが自分の将来のイメージや自分がどんな大学でどんなことをやりたいのかを考える良いきっかけになったと感じています。  
(2年男子)

この二日間の研修で、自分もこんな大学に行って、いろいろな事を学び、楽しい大学生活を送りたいと思いました。そのためには、いまの自分がやらなければならない事をしっかりとしていかなければならないと思いました。とても良い体験となった東京ツアーでした。ありがとうございました。  
(1年男子)